

「市長記者会見」の概要

■日時 令和8年6月30日（火）午後1時30分

■会場 千曲市役所 応接会議室・庁議室

■報道出席者

信濃毎日新聞、ちくま未来新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、屋代有線放送、長野インターネット放送局、読売新聞、長野市民新聞

■内容（プレスリリース）

1 第3回ヤシロエキナカワインバルの開催

2 第12回千曲川ハーフマラソンの開催

■市政全般について

【質疑応答】

○ちくまあんずフェア×うまいもん展 2026 について

問 先週開催されました「あんずフェア」のイベントについて、前回から会場を変更したり、関連イベントを増やしたりするなど、刷新した効果などどのように感じていますか。

回答 今回は物販のほか、就農相談会やあんずの研究発表会、千曲市 PR 大使の鬼越トマホークさんのライブと千曲警察署とのコラボレーションによる啓発活動など、さまざまな催しを組み合わせで行いました。会場に訪れていた方々を見ると、幅広い年齢層の方にお越しいただいていたという印象で、これまでとは違った盛り上がりがあったと思います。イベントの課題としましては、1日のイベントとして設定しましたので、それぞれの催しに訪れた人が、1日お楽しみいただけるようにタイムスケジュールを工夫すると、さらに良くなるのではないかと感じたところです。

○清泉大学の公開講座について

問 清泉大学の公開講座の中で、あんずの新品種等のお話がありましたが、いかがでしょうか。

回答 あんずにつきましては、ハーコットを積極的に推進するということでこれまで市も農協も一緒に取組を進め、杏月というプレミアムハーコットの販売に至っています。さらに、新しい品種も出てきておりますので、どういう形の品種を考えるかということにつきましては、市としても農業関係の方と話をしていく必要があると思いますし、

また、状況によって県の研究機関も活用しながら取組が進められると望ましいと思います。まずは、ハーコットを多くの方に知っていただいて、お買い求めいただけるように引き続き力を入れていきたいと考えています。

○テレビアニメ Turkey! について

問 7月26日のイベントについて、申し込み状況、申し込みの市内外の内訳などを教えてください。

回答 本日、13時の時点で802名の方に申し込みをいただいている状況です。内訳ですが、おおよそ3分の1ずつ、市内、市外、県外の方から申し込みをいただいている状況です。市民の方からは、Turkey!について声をかけていただくことがあり、皆さんに喜んでいただいている状況がありますので、市民の方の認知度も向上してきていると思います。加えて市外、県外の方にも想像以上に多くの方に視聴いただいたようで、SNSなどを見ると敏感に反応されている様子がうかがえます。今回のイベントにおいても、情報を敏感に受け取って申し込んでいるのではないかと思います。Turkey!の認知度向上に併せて、千曲市の認知度も向上してきていると捉えています。

○デルモンテの跡地について

問 報道がありましたが、反響はいかがでしょう。

回答 新聞の報道をきっかけに、事業者の方から何件か問い合わせはあったと聞いております。直接、ご意見をいただいている状況もあります。大きな動きはこれからになると思います。

終了 午後1時53分